

第26回小学校英語教育学会 関東・茨城大会

『小学校英語の未来を描く』—学習指導要領の改訂を見据えて—

2026年7月18日(土)・19日(日)

会場:筑波大学 筑波キャンパス中地区

主催:小学校英語教育学会(JES)

共催:筑波大学大学院 教育学学位プログラム

後援:茨城県教育委員会(予定)・つくば市教育委員会(予定) ほか



写真:筑波大学

基調講演 7月18日(土)

『ISLA研究から考える小学校英語授業の「理論」と「優先順位」

(以下、敬称略)

:子どもから大人への英語習得プロセスを見据えて』 講師:鈴木 祐一(早稲田大学)

シンポジウム 7月19日(日)

『小学校英語のこれからを語る—新学習指導要領告示を前にした対話—』

■コーディネーター:中村 典生(長崎大学・JES会長) ■シンポジスト:入之内 昌徳(茨城県水戸市立稲荷第二小学校校長) / 関口 友子(東京都江東区立枝川小学校教諭) / 酒井 英樹(信州大学・JES副会長)

ワークショップ 7月18日(土)

- ① 『「伝えたい」を育てる外国語の学び—ICT・AIが拓く対話と表現の可能性—』
- ② 『世界の祭りや行事:高学年が楽しんで取り組む,聞く,話す,読む活動』
- ③ 『実践研究の進め方:日々の授業実践を研究につなげる視点』/JES実践研究支援委員会
- ④ 『児童の力を伸ばし,やる気を引き出すための授業改善』/JES授業改善支援委員会
- ⑤ 『「思考力・判断力・表現力」を育成するための国際交流』/JES国際交流委員会

自由研究発表 7月18日(土)・19日(日)

発表応募締め切り:2026年5月8日(金) 23:59
※最新情報,参加事前申込は大会ウェブサイトから

<https://pub.conf.it.atlas.jp/ja/event/ejes2026>



大会ウェブサイト

参加事前申込締切 6月24日(水)

課題研究発表 7月18日(土)

- ① 『小学校外国語科の単元別デジタルテストと教師用マニュアル開発—ペーパーテストとデジタルテストを用いた児童の実態調査から—』
- ② 『ICTを活用したFocus on Form(FonF)による小学校・中学校英語教育連携のモデル開発と効果検証』

授業研究 7月19日(日)

- ① 『目的・場面・状況を大切に単元構成の工夫—思考力・判断力・表現力の育成を目指して—』
- ② 『英語を話したい・英語で伝えてみたいを育てる英語指導の実践—5年生の学習を通して—』
- ③ 『読んでパスって!私の推し作品!—多様な読み手を意識したレビュー活動—』

小学校英語教育学会会長:中村 典生

大会実行委員長:星野 由子 / 大会副実行委員長:田山 享子

大会事務局長:名畑目 真吾 / 大会副事務局長:神村 幸蔵

JES 小学校英語教育学会
The Japan Association of English Teaching in Elementary Schools